



僕と彼女と

と彼女と

18
ADULT ONLY



彼女と僕

▶ 禁止事項 ◀

.....
無断転載・複写・転用・WEB上へのアップロード
ネットオークション及びフリマアプリへの出品

18
ADULT ONLY

これまでのあらすじ

マシュとのデート中、静謐や頼光清姫に見つかり
デート中にも関わらずその相手にかまけてマシュを放置してしまった
マスター藤丸立香。

その間にマシュは子ギルに路地裏に連れ込まれてしまった。
抵抗するマシュだったがデート中にも関わらず放置して
他の女にかまけていることを指摘されて寝取られてしまったマシュ。

藤丸が駆けつけるとそこにはすでに自分の部屋でセックスに
興じているマシュと子ギルがいたのだった。(1巻あらすじ)

自分がデート中に他の女性サーヴァントにかまけてたとはいえ
目の前でデートしていたマシュが寝取られた姿があまりにも
藤丸にはショックだった。

新宿攻略中にジャンヌ・オルタと一緒に冒険したことで
ひと時でもそのショックを忘れることができた藤丸は
ショックを思い出すたびにジャンヌ・オルタに愚痴を聞いてもらっていた。

さすがに愚痴を聞き飽きてきたジャンヌ・オルタは痺れを切らし
付き合いきれないと離れようとするが、
ショックが癒え切らない藤丸はジャンヌ・オルタに慰めてほしいと
要求し、満更でもない彼女とセックスをする。

その後も顔を合わせるたびに肌を合わせることで
藤丸のショックも癒えてきていた。

幸福感に浮かれる藤丸はジャンヌ・オルタと幸せになるにはどうすればいいか
考えあぐねていたが相談するサーヴァントも見当たらず
通りすがりのカルデアの職員に尋ねると相手のことをよく観察しなさいと
アドバイスを受ける藤丸。

それ以降観察をしようと思う藤丸だったがすれ違いが続いてしまっていた。
ついにジャンヌ・オルタと話をする機会を得る藤丸だったが
職員の言葉もあり、どうも様子が違うことに気がつく。

離れようとするジャンヌ・オルタだったが部屋に話を聞くと連れ込み
いつもみたいに抱いてほしいといわれるがままに
藤丸は彼女を抱くのだった。

目を覚ました藤丸はジャンヌ・オルタがいない事に気づき
令呪の魔力バスの辿り彼女を探すとそこにはアドバイスをくれた
カルデア職員と密着している彼女がいた。

混乱する藤丸だったがセックスをしないと藤丸がどうにかなっても
知らないと言われるジャンヌ・オルタは慣れた様子で職員の
チンポを挿入する。

再び寝取られる様子を見せつけられる形になった藤丸は
マシュがよがっている姿もフラッシュバックされ
自分とセックスする時よりも感じている様子の
ジャンヌ・オルタにあらうことか興奮してしまい
令呪で抵抗させれば一発だと頭には浮かびながらも
その敗北感と背徳感で寝取られているジャンヌ・オルタを見て
オナニーをし、職員に突かれてイってしまったジャンヌ・オルタ
とともに絶頂するのだった――。

自分の出した精子を見て逃げ出す藤丸だったが
それを見て可愛いと嗤う静謐のハサンの姿がそこにはあったのだった。

…それであの魔女の
様子は…どうですか？

いやあ、お陰様で
大人しいものですよ

まさかマスターでもなく
若くもない私が

あんな若くていい女を
いのようにできるとは…

そうですね…
ではそのまま…

いやあ、これもどこの
腰抜けマスター君の
お陰ですか！

…

…気が変わりました

先に褒美が
欲しいようですし

…ね？

えっなんで寄って…
やだなあハハ冗談で…

ムムム
ムムム
ムムム





やっぱり女の子は
優しくて地味な子が
一番だよ

ね？



お、怖い怖い



マスター
ご気分は……
いかがですか？



あああああ…
ジャンヌ…

ジャンヌウ…
どうしてえ…

マスター
私にいますから
どうかご存分に…

ああ…静謐ちゃああん…

ごめんよお

心配してきてくれたのに
こんなことしてて…

いいんです
大丈夫ですよ

マスターのお側には
私がついていますから

あつ
静謐ちゃ…

うふ
もう少し
反応してますよマスター

うう…
ごめんいつも…

こうやって慰めて
くれるのに

俺、まだジャンヌのこと
考えちゃって…

私は
マスターの力に
なればそれで

ほら、こんなに
お辛いですよね

あうう…

たとえ他の女性を
忘れられなくても…
いいんです

わたし…
マスターのおかげに
なりたいんです

うう…うう…
ジャン…又…

はうう



マスター
もっと思うまま
溺れましよう…？
ふっ

ふふふふふふ…

うっはあっ…
いや…「わむりっ



ほら、もっ
悲しい思い出を
変えましよう？

はっはっはっ…
そんな…「を言っ
たって…っ



ほら
遠慮せず私の手
思うままどうか…
気持ちよくなつて下さい

ジャン…っ…
ああっせいひっぢゃ…
ゆびさきつくくりくり…っ
す…っ…っ

ふふふっ
私の名前、呼んじや
ってますけど
いいんですか？

はっ

あれ、なんか…
静謐ちゃんも前も
こんなことあったような

マスター…
私マスターの
お部屋行きたいです…

いやつでもマシユを
置いていくわけには…

ここはすこく
元気なのに…
ですか？

少しなら
マシユさんもきつと
待っててくれますよ

あつマスター
もつと…つ

わたしマスターと一緒に
いられて嬉しいです…つ

…はっ気持ちいい…つ
マシユ…ごめん…

マシユさんのこと
考えていてもいいですから
…ねっ？ねっ？

せいひつちや…つ
あつ…！

マスター♡

マスター
私嬉しいです

マスターとこうして
一緒に…

ん？待って
子ギル君から
通信…？

あつマスター！
マスター待って…

そつだマシユの
デート中に…



なんかそれ以降
気まづくなっただんだよな…

静謐ちゃんの顔を見ると
マシユの時のこと
思い出しちゃって…



あれから静謐ちゃんの事
避けるようになったんだっけ

で、できー

あ、マス…



俺、避けてたのに
いいのかな…

こんなことまでして
もらっちゃって…

すごい気持ちいいけど…
正直…何かが
物足りないような…



そんなことより
まずは謝らないとな…

静謐ちゃん
ごめん

俺は君のこと
あんな
避けてたのに

こんなことまで
してもらって…



そんなこと…
私は全然…

それより…
その…マスター

先程から…
その…元気が…

やはり…
私では興奮しませんか…?

え…!?

これはちょっと
別のことを…



え、いいやつ!
ちゃんと気持ちいい
んだけど…っそのっ

すみません…
気が回らなくて

私、見ちゃったんです…

マスターの好みは
やはりこういうものですよ

え…何…が…?



わたしが
他の男の人と

エッチしているところ…♥

私、マスターのために
頑張ったんです…

エッチ…って
えっ!? う、嘘だろ…!?

ふふ…マスター
この映像の私で…

ジャンヌさんの時みたいに
興奮してくれませんか…?

それを見ながら
とっても濃い…

出したくは
ありませんか…♥

他の男で
ヨガつてるわるーい
このオナホールで♥

懲らしめてみたくは
ないですか…?



あんっ!

興奮するに
決まってる...ッ!



それとも
他人に汚された
私じゃ興奮

しませんか...?

マスターはオナホールに
許可を求めるんですか...♡?

はあっはあっ
いいいの...?

そんなの...



なんでみんな他の男とっ！
クソツ！！

んっ…あんっ♡
私だけは…ここっ♡
ここにいますからっ♡

くそっ
結局みんな…っ！！

嘘つけっ！！
自分でこんな映像
見せといてっ！

くそっ！！
くそお…おっ！！

楽しんで…っ
きましたよ♡

うわああああっ！！

ええっ♡
す…っく





ホラ、マスター

もっ…
よく見て下さい

こきんなに
気持ちよさそうな…

わたし♡





んあっ!!
だ、出し……てっ!!

うるさいっ
この……っ!!
このお……っ!!



自分のこと
棚に上げてっ!!

だってっ
マスターお好き
なんでしよう……っんっ♥

うるさいっ
この……っ!!
このお……っ!!



いっばいみてえ……っ♥
他のチンポで……っ
感じてるところ……!!

わたしだけ……っ
私だけ……っ!!♥



私はここにますよ
マスター

あなたの性癖を
満たしても
ほら

おっ…
おっおっ…
おっおっ…





ほおら
私と肌を重ねた

人はみんな毒で
…ね?



つで…でも!
職員さんのがエッチが
うまかったりして
愛想つかすかも…!

大丈夫
ふふ…気が動転して
お忘れですか?マスター♥



ふふ♥
ちよつとしたスキンで
行為中は持つんですが…

わたしだけは
マスターの欲望を
叶えながら
寄り添えと思うんです

ほ、本当に…?

はい♥



一時はマスターと
顔を合わせることも
叶いませんでしたが…

私の愛しい
マスター♥

せ、静謐ちゃん…!

これも彼女たちの
お陰…ふふふ…



イビツナ

僕と彼女と

Time-Leap presents.

Fate/Grand order series third book.

For Adult Only

奥付

誌名：イビツナ僕と彼女と

発行者：あお色一号

発行日：2017/12/31

印刷所：スズトウシャドウ印刷様

連絡先：timeleap.ap@gmail.com

Twitter:ao126

pixiv:46198